

ポリカーボネート用酸化チタン TITONE R-39

TITONE R-39 はポリカーボネートに適したルチル型オルガノシラン処理酸化チタンです。

1. 特長

- (1)オルガノシラン処理により酸化チタン表面を不活性にしているため、ポリカーボネートの加水分解を抑制しており、低い MFR 値、極めて高いイゾット衝撃吸収を有し、変色も抑制出来ます。
- (2)同時に表面エネルギーが低く、粒子間凝集力が小さく、分散に優れており、プレートアウト性の改善も期待できます。

2. 主用途

- ポリカーボネート樹脂
- その他低極性の樹脂や加水分解されやすい樹脂

3. 基本特性

項目	R-39	R-11・P(比較)
表面処理剤	Al、オルガノシラン	Al、シロキサン
一次粒子径 (μm)	0.23	0.20
加熱減量 (%)	0.5 以下	0.5 以下
吸油量 (ml/100g)	15~18	16~19
その他	撥水性	疎水性

4. ポリカーボネート成型各種特性

		R-39	R-11・P	備考
白色度	ΔL	+2.83	STD	Injectionパネル成型条件 15PHR 粉碎 PC130°C×12hr(乾燥) 住友射出成型機(SH-50-NIV)
	Δa	-0.01	STD	
	Δb	-2.68	STD	
Izot 強度	kgfcm/cm ²	17.5	2.4	2.75J、150°
MFR	g/10min	24.2	58.9	300°C、30min 滞留

堺化学工業株式会社

本社 : 大阪府堺市堺区戎島町 5 丁 2 番地

酸化チタン事業部 営業部 東京営業課 : 東京都千代田区岩本町 2 丁目 3 番 3 号
TEL 03-5823-3722

大阪営業課 : 大阪府堺市堺区戎島町 5 丁 2 番地
TEL 072-223-4155